



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月10日

上場会社名 永大化工株式会社

上場取引所 東

コード番号 7877 URL <https://www.eidaikako.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浦 義則

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 田中 敏幸

TEL 06-6791-3355

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,916	13.0	100		14	89.4	8	90.4
2022年3月期第1四半期	2,203	31.8	125	472.3	136	434.8	89	953.0

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 45百万円 (64.9%) 2022年3月期第1四半期 130百万円 (607.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	6.40	
2022年3月期第1四半期	65.08	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	9,311	6,910	74.2
2022年3月期	9,764	6,999	71.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 6,910百万円 2022年3月期 6,999百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		67.50	67.50
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		67.50	67.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	2.5	170	83.1	200	7.9	120	25.2	88.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	1,460,000 株	2022年3月期	1,460,000 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	128,504 株	2022年3月期	102,604 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	1,346,449 株	2022年3月期1Q	1,378,033 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数の減少および行動制限の緩和に伴い、緩やかに持ち直しの動きが見られました。一方で、ウクライナ情勢の長期化、急激な円安基調による為替相場の変動や中国における経済活動抑制の影響による資源価格の上昇に伴う原材料価格の高騰により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおきまして、主力の自動車用フロアマットの売上については、長引く半導体を中心とした部品不足の影響等により自動車メーカーの工場生産稼働中止又は減産となり、国内新車販売台数は新車納期が長期化していることを受け、大幅に減少いたしました。収益面では、原材料価格の上昇やコンテナ不足の物流費上昇に加えて、海上輸送費の高騰、急激な円安による為替相場の変動の影響を受け、利益確保が厳しい局面から価格転嫁の活動を総力を挙げて努めてまいりましたが、売上高19億16百万円（前年同期比13.0%減）、営業損失1億円（前年同期は、営業利益1億25百万円）、経常利益14百万円（前年同期比89.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益8百万円（前年同期比90.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動のための資金確保、および健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、93億11百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億52百万円の減少となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して4億59百万円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加62百万円、受取手形及び売掛金の減少1億92百万円、棚卸資産の減少76百万円、未収入金の減少1億99百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して7百万円の増加となりました。その主な要因は、有形固定資産の増加11百万円、無形固定資産の増加16百万円、投資その他の資産の減少19百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、24億1百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億63百万円の減少となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して3億26百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少3億44百万円、電子記録債務の増加68百万円、短期借入金の増加90百万円、未払法人税等の減少55百万円、賞与引当金の減少18百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して37百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の約定返済による減少43百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、69億10百万円となり、前連結会計年度末と比較して88百万円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少83百万円、自己株式の取得42百万円、為替換算調整勘定の増加41百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の連結業績予想については、2022年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,630,959	1,693,800
受取手形及び売掛金	1,784,891	1,592,731
商品及び製品	976,081	877,538
仕掛品	147,185	166,985
原材料及び貯蔵品	796,294	798,211
未収入金	287,427	87,578
その他	123,032	69,190
流動資産合計	5,745,871	5,286,036
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	722,182	743,033
土地	1,842,844	1,842,844
その他（純額）	621,208	611,759
有形固定資産合計	3,186,234	3,197,637
無形固定資産		
土地使用権	190,751	200,569
その他	34,527	40,749
無形固定資産合計	225,278	241,319
投資その他の資産		
繰延税金資産	37,170	35,534
その他	569,446	551,356
投資その他の資産合計	606,617	586,891
固定資産合計	4,018,131	4,025,847
資産合計	9,764,002	9,311,884
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	778,303	434,209
電子記録債務	373,172	442,156
短期借入金	70,000	160,000
1年内返済予定の長期借入金	164,604	164,604
未払法人税等	63,959	8,004
賞与引当金	81,231	62,757
役員賞与引当金	8,430	—
その他	377,781	319,734
流動負債合計	1,917,482	1,591,466
固定負債		
長期借入金	434,847	391,684
繰延税金負債	38,647	38,729
再評価に係る繰延税金負債	281,303	281,303
役員退職慰労引当金	37,514	38,320
退職給付に係る負債	52,853	58,004
その他	1,809	1,694
固定負債合計	846,974	809,734
負債合計	2,764,457	2,401,200

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,271,253	1,271,253
利益剰余金	4,009,848	3,926,830
自己株式	△156,330	△199,276
株主資本合計	6,366,471	6,240,507
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,123	29,770
土地再評価差額金	476,930	476,930
為替換算調整勘定	108,084	149,214
退職給付に係る調整累計額	13,936	14,260
その他の包括利益累計額合計	633,074	670,176
非支配株主持分	—	—
純資産合計	6,999,545	6,910,683
負債純資産合計	9,764,002	9,311,884

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	2,203,216	1,916,512
売上原価	1,672,096	1,576,277
売上総利益	531,119	340,234
販売費及び一般管理費	406,066	440,455
営業利益又は営業損失(△)	125,052	△100,220
営業外収益		
受取利息	42	145
受取配当金	565	787
為替差益	7,257	109,819
デリバティブ評価益	542	—
補助金収入	6,377	—
その他	2,179	6,924
営業外収益合計	16,965	117,677
営業外費用		
支払利息	1,500	1,415
訴訟関連費用	3,360	—
その他	1,125	1,678
営業外費用合計	5,985	3,094
経常利益	136,032	14,362
特別利益		
固定資産売却益	168	—
投資有価証券売却益	—	2,649
特別利益合計	168	2,649
特別損失		
固定資産除売却損	354	—
特別損失合計	354	—
税金等調整前四半期純利益	135,847	17,012
法人税、住民税及び事業税	8,577	4,532
法人税等調整額	37,583	3,866
法人税等合計	46,160	8,399
四半期純利益	89,687	8,613
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	89,687	8,613

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	89,687	8,613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,417	△4,352
為替換算調整勘定	47,828	41,130
退職給付に係る調整額	322	324
その他の包括利益合計	40,733	37,102
四半期包括利益	130,420	45,715
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,420	45,715
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,365,989	837,227	2,203,216
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,365,989	837,227	2,203,216
セグメント利益	90,448	34,604	125,052

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,071,502	845,010	1,916,512
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,071,502	845,010	1,916,512
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△109,005	8,785	△100,220

(注) セグメント利益又はセグメント損失の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。